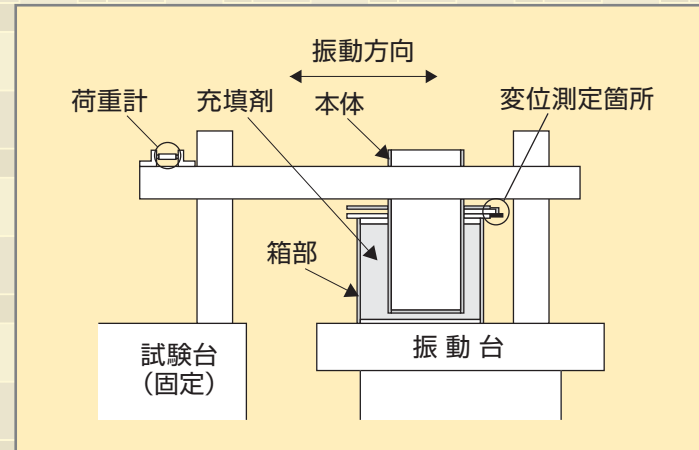


コンクリート鉄道橋用ストッパー ダンパー式ストッパー

地震時に連続桁の水平力を分散させる役割の粘弾性体を用いたダンパー式ストッパーを開発。
地震を想定した振動台での動的荷重試験にて良好な抵抗を確認。新しい粘性体を用いてコストダウンを達成しました。



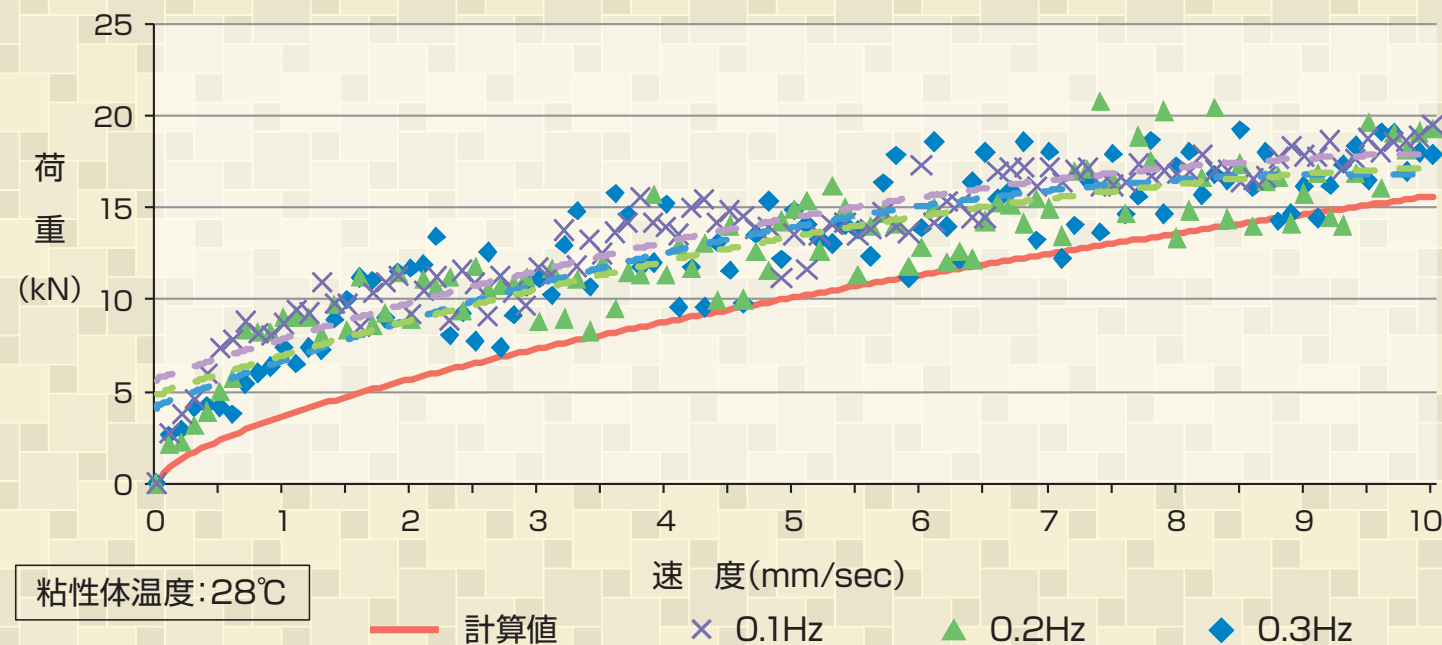
試験機概要

試験協力: (一財)災害科学研究所

$$F=510(0.048L+3.6) \cdot (40+t)^{-1.4} \cdot (S_0/S)^{-1.4} \cdot S \cdot V^{0.63} \cdot 10^{-1}$$

F: 抵抗力荷重(kN), L: 通路長さ(cm), t: 温度(°C), S₀: 通路総面積(cm²)

S: 本体部抵抗面積(cm²), V: 本体と箱部の相対速度(mm/sec)



本社・工場

あらゆる産業をささえる Special Fasteners

株式会社 巴製作所

〒660-0092 尼崎市鶴町7番13号

TEL: 06-6416-6200(代) FAX: 06-6416-2096

E-mail: sales@tomoe-works.co.jp

http://www.tomoe-works.co.jp

コンクリート鉄道橋用ストッパー 鋼角ストッパー



あらゆる産業をささえる Special Fasteners

株式会社 巴製作所

3つのバリューで
アシスト

VALUE 1

納期を 求められる品質で

31日短縮

(当社製品比較)

VALUE 2

施工が簡単に!
作業性がアップ!

コンクリートの充填作業が容易な広い充填口が特徴(特許取得)で施工が楽に行えます。

VALUE 3

脱型後の
手間を
大幅省略

鉄道技術の
効率化に貢献する
tomoeの技術力



3つのバリューで アシスト

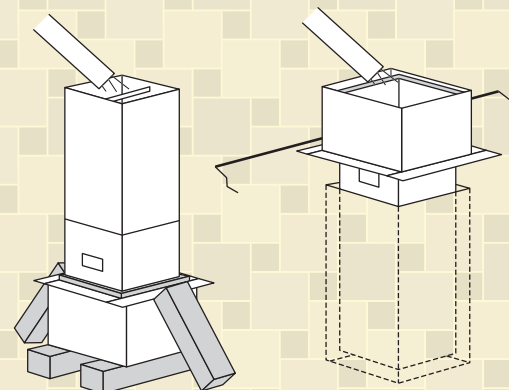
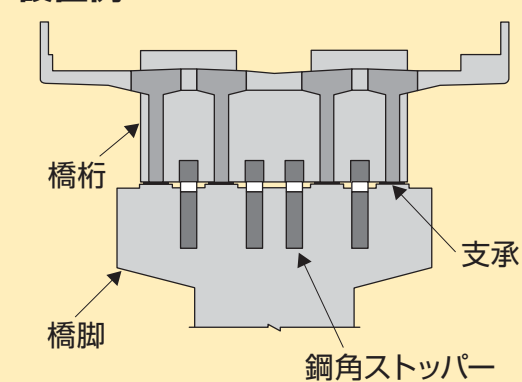
鋼角ストッパー

従来品よりも約1ヵ月短い製作納期を実現しました。
従来は鋼材でストッパーと受箱を溶接した状態で現場納入していたため、設置後には狭い桁の隙間に入り、鋼材を切断した後にタッチアップ防食をする手間を必要としていました。

製作までの流れ

- 1 発注図面受領
- 2 承認申請図作成・提出
- 3 図面承認返却
- 4 製作開始

設置例

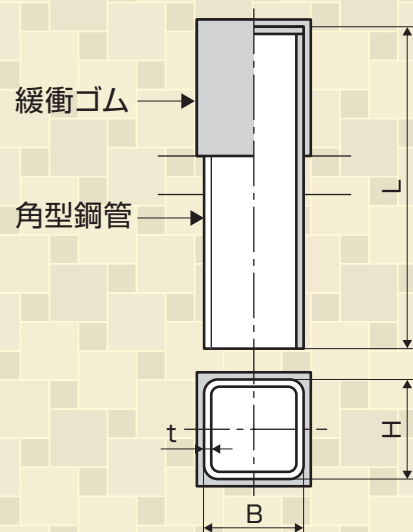


下充填タイプ

従来の逆さまにひっくり返して中詰めコンクリートを充填する下充填タイプと、橋脚上でそのまま充填できる上充填タイプのどちらでも対応可能です。

上充填タイプ

施工例



基本設計は一般構造用角型鋼管(STKR490)となりますが、溶接構造用圧延鋼材(SM490)を用いたビルドアップ品にも対応可能です。

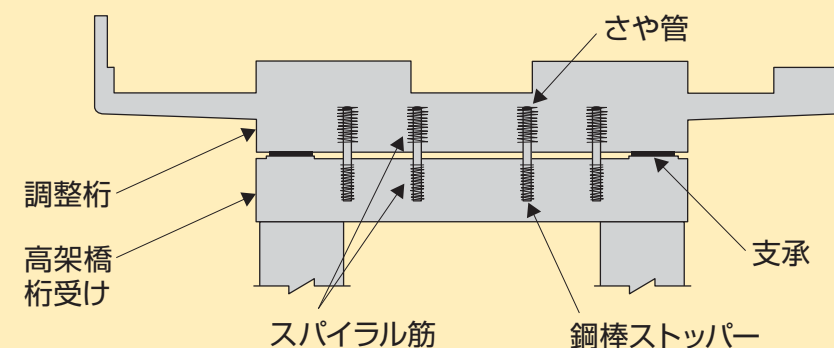
標準サイズ表

辺の長さ		厚さ
(H)	(B)	(t)
200	200	9
250	250	9
300	300	9
350	350	9
		12
		16
400	400	16
		19
		22
500	500	16
		19
		22

※上記以外のサイズも製作可能ですのでお問い合わせ下さい。

コンクリート鉄道橋用ストッパー 鋼棒ストッパー

設置例



標準サイズ表

径(D)	長さ(L)	径(D)	長さ(L)
φ80	1060	φ130	1660
φ90	1180	φ140	1800
φ100	1300	φ150	1900
φ110	1420	φ160	2020
φ120	1540	φ170	2140

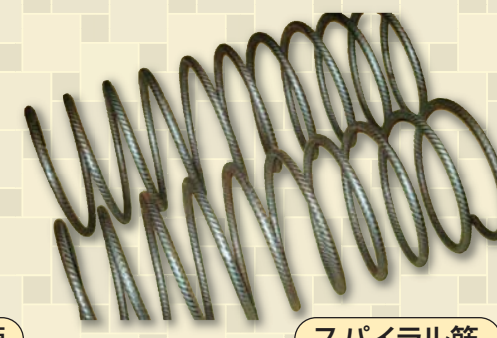
※上記以外のサイズも製作可能ですのでお問い合わせ下さい。



丸型さや管



角型さや管



スパイラル筋

従来の丸型さや管は元より、新しい角型さや管にも対応致します。スパイラル筋とセットでトータル的な御発注に対応致します。



充填剤

充填剤仕様は、工場にて充填剤を注入し、鋼棒とさや管をセットにして出荷が可能です。

施工例

